

1) - 1 1 地殻ダイナミクスー東北沖地震後の内陸変動の統一的理解ー【安全・安心】

研究開発期間（平成 26～30 年度）

[担当者] 芝崎文一郎

本領域では、応力の絶対値や日本列島の変形場に関する統一的な描像、断層の摩擦係数や地殻・マンツルの粘性係数等の島弧内陸の媒質特性を明らかにすることにより、東北沖地震後に生起している諸現象を統一的に理解することである。そのために、研究集会、融合研究集会、ニューズレターの発行を行う。平成 30 年度は、事務局を担当した。また、融合モデル構築の調査のために、関係する研究者と集会を行った。